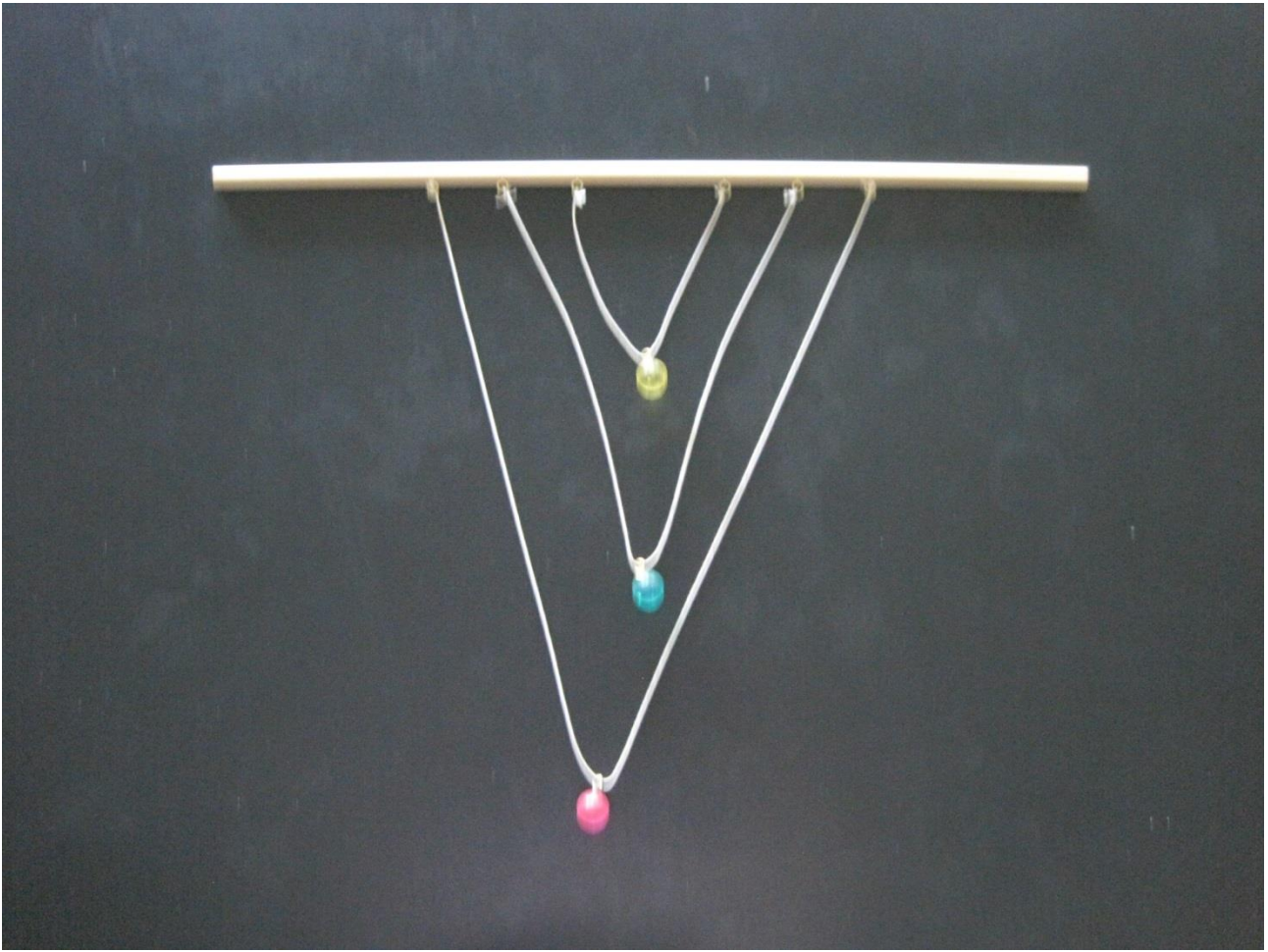


マジックふりこ



糸の長さは30cm、60cm、90cm。それぞれ両端をヒートンに結び付けてあります。

おもりは、この場合スーパーボールを使用。スーパーボールにヒートンをつけて、糸に通してあります。

「このボールの中で、指定されたボールだけを動かしてみせます。」

仕組みは共振なので、大きく振れば長い振り子が、細かく振れば短い振り子が動くこととなります。その中間は、真ん中の振り子です。しかし、単純に大きく、小さく、中ぐらいに……というわけにはなかなかいかいでしょう。

そこで、動かしたいボールをじっと見つめて、「動け、動け」と念じるのです。するとうまくいくようになります（経験則からですが）。これは、その糸の長さの固有の振動数に、体が無意識に合わせるからだと考えられます。人の感覚や体の働きの不思議さを感じる体験にもなりそうです。